

15-5 カムイユカラ「ピリピリノイエクル ピリピリ

ノイエマツ (パウチョーチョパフムフムフム)

チロンヌプ アイヌ コチャランケ」解説

語り手：鍋澤ねぶき
聞き手・解説：萱野茂

萱野：えーと、なんたけ、その Iskar putu [石狩川の河口] のなんちゅう神様？

鍋澤：pirpir_noyekur pirpir_noyemat [ピリピンノイエクル ピリピンノイエマツ] あっこ道撒くべ、それ a=ye hine yak a=ye wa [それを言うそう
だ]。

萱野：pirpir... [ピリピリ……]

鍋澤：...noyekur pirpir_noyemat [……ノイエクル ピリピンノイエマツ] だ。

萱野：その pirpirnoyekur pirpirnoyemat [ピリピリエクル ピリピリノイエマツ] という神様が魚を持ってきておったのが、

鍋澤：うんうん、それ。

萱野：魚なのに、その、1匹の魚を食ったからとて、アイヌに悪口を言われて、私はこうやって川の縁に座ってアイヌさ caranke、談判つけているんだと一人の神様が言いましたというあれだな。

それはキツネの神様ですね、cironnupkamuy。

鍋澤：そうだそうだ、えーcironnupkamuy [キツネの神]。